

次号予告

特集 自動車産業

- 自動車の生産システムにおけるORへの課題
……………小林敏郎(広島工大)
- CIMにおける生産管理
……………黒須則明(トヨタ自動車)
- シミュレーション手法による最適生産ライン設計
の実施例……………工藤 聡(日産自動車)
- 自動車生産システムにおけるORへのアプローチ
……………三枝行雄(ホンダエンジニアリング)
- 鋳造工場における生産スケジューリングシステム
……………梶田賢作, 他(マツダ)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

- | | | |
|------|-------|------------------------|
| 委員長 | 若山 邦紘 | 法政大学 |
| 副委員長 | 浦谷 規 | 法政大学 |
| 委員 | 上野 哲郎 | 和光大学 |
| | 大村 雄史 | 住友商事(株) |
| | 城川 俊一 | 東洋大学 |
| | 川合 庸一 | 川合産業研究事務所 |
| | 小池 将貴 | 筑波技術短期大学 |
| | 逆瀬川浩孝 | 筑波大学 |
| | 坂本 善博 | 富士通(株) |
| | 新村 秀一 | 住商コンピューターサー
ビス(株) |
| | 高橋 真吾 | 東京工業大学 |
| | 高橋 敬隆 | 日本電信電話(株) |
| | 宮田 雅智 | 青山学院女子短期大学 |
| | 山下勝比弘 | (株)東芝 |
| | 吉田 敏弘 | ソロモン・ブラザーズ・
アジア証券会社 |

編集後記●(クイズ風に)日本全国の電線の総延長は赤道1周の長さより上か, 下か. 全く考えてみれば気が遠くなるようなシステムです. それを支えるのが, 大規模システムのためのシステム分析, 運用技術です. ORに常に新しい話題を提供し続ける電力事業ですが, 本誌に登場するのはじつに14年ぶりになります. (当時の掲載誌のパソコンの広告にメモリ48KBとありました) ●前回の特集の著者に, 今は亡き佐久間孝氏の名前がありました. 氏は(電力事業における)ORの不振・停滞を指摘し, ORワーカーの指針を示しておられましたが, これらは, いぜんとして今日的課題でもあり, 今でも一読に値する論文です ●今月号の特集には, 5編の論文がまとめられてあります. 分析に使われた手法を並べてみると, 数理計画, 統計, シミュレーション, エキスパートシステム, ニューラルネットワーク, コンピュータグラフィックスと, まあおもちゃ箱をひっくり返したよう. 新旧取り混ぜて, まさにORの手法のオンパレードです

●さて, 電力(電気)に関連して, 日頃感じていることと言えば, 世の中明るすぎるのではないか, ということです. 以前に, 衛星から写した夜の地球の写真を見たことがあります. 油田, 漁船団, 大都会周辺などが明るく輝いていますが, 驚いたことに, そこに日本列島が浮かんで見えるのです ●大多数の日本人にとって, 電気は, 水と同様, お金さえ払えばいくらでも使えるものになっており, それを贅沢と思いません. 電力会社の規模拡大策は, そのような日本のわがままを助長しています. セブンイレブンがセブンセブンになったのはいつごろだったのでしょうか. たしかに便利です. でも, そんなにまでして便利にする必要があるのでしょうか ●省エネルギーが叫ばれていますが, そんなことより, 医療・消防など, この性格上止むを得ないものを除いて, 人間の生物時計に合わせた生活を取り戻すことが必要ではないでしょうか. (なんていうことは, もはや時代錯誤の考えなのかもしれませんね) (逆瀬川浩孝)

本誌に記載された記事についての著作権は, 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する.

オペレーションズ・リサーチ

平成4年9月号 第37巻 第9号 通巻381号
 代表者 伊理正夫
 発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
 電話 03-3815-3352(代) FAX 03-3815-3352 〒113
 編集人 若山邦紘
 発売所 株式会社 日科技連出版社
 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ